

第4回西会津町議会報告会（3班：群岡地区）報告書

- 日 時…平成27年5月8日（金）午後7時～8時35分
- 場 所…保健センター
- 参加人数…9名
- 出席議員…五十嵐忠比古・多賀 剛・鈴木満子・渡部 憲・小柴 敬

「質疑応答及び要望等」

- Q 議員定数・議員報酬について現状維持との今回の報告があったが、将来的に見直しするのは、いつになるのか。
- A 議員各自の意見を出し合って検討を行った。4年後に結論を出したい。
行政の仕事量の増加に伴い、議員の活動量も増加してきている。行政監視の役割が議会の本来の目的であり、今後の4年間の活動を見て欲しい。
若い方が議員になっても、現行の報酬では生活が立ち行かないと考える。その点から考えても報酬増もありうる。

- Q 政務活動費が話題に上った経緯は。
- A 地方自治法の改正に伴うもので、首長と議員の力関係が変化したことによる。
活動費をもらえば報告書の提出が不可欠となる。現行では考えていない。

- Q 認定保育園の整備に伴う総工費は。
- A 7億2千万円である。

- Q さゆり公園長寿命化とあるが、施設の利活用をどうかんがえているか。
- A 交流人口の増加のために重要と考えている。
6月に「福島ホープス」の公式試合も計画されており、さゆり球場を最大限アピールして利活用していきたいと考える。

【意見・提言】

- 西会津町が生き残るためには、福祉の充実しか考えられない。労働力の無い本町に、企業誘致は不可能である。議会・行政の大胆な発想の転換が必要であり、福祉大学を作るぐらいの発想を持って欲しい。
議会も、提案型の発想を持って欲しい。
老健のベッド数を100～150増加すれば雇用も拡大する。すべてに関連して本町が向上していくと考える。

【要望事項】

- 保健センターの前の白線を早く引いて欲しい。
- 「すぐやる課」を西会津町も作るべき。

第4回西会津町議会報告会（1班：山浦地区）報告書

- 日 時…平成27年5月9日（土）午後7時～8時45分
- 場 所…高目集会所
- 参加人数…19名
- 出席議員…青木照夫・長谷沼清吉・猪俣常三・長谷川義雄・（議長）

「質疑応答及び要望等」

- Q 町長の給与の特例条例に係る給与カットについて
- A 町長の責任を明確にしたいために行った議員提案です。

- Q （旧）西会津小学校の跡地を（新）役場庁舎に整備することに関してお聞きしたい。町民が使いやすい庁舎にしてほしい。町道と学校敷地との段差はどうなるのか。エレベーターはどうなるのか。
- A 町民が使いやすいように努める。段差については、現状のまま。エレベーターは、ついている。

- Q 西会津小学校・西会津中学校のプールはどうなっているのか。
- A 現在のところプールは、ありません。今後は、教育委員長の新制度のもとで、町が主宰する総合審議会で検討するよう努める。尾野本のプールが使用できないのは困った。

- Q さゆり体育館のトイレについて聞きたい。
老人クラブで屋内大会が開催されたとき、トイレの使用が不便、ステージの後ろ側に設置してほしい。
- A 町側に伝える。

- Q 木質バイオマスの件について聞きたい。
きのこのオガだけを作るのか、燃料だけのチップを作るのか。どのように進むのか。
- A 町で資源があることの調査をされ、計画をたてて実施することになります。これから計画を立てることになる。設置は、小学校や中学校の暖房冷房、「よりっせ」の隣接施設計画される地域連携販売力強化施設などに計画されているが、燃料となるものを他から購入するか、自ら開発するかは、不透明。

- Q 高目水道について聞きたい。
- A 高目自治区で簡易的な水道を考え行くのは無理があるようだ。いま、町では、制度の変更もあり、独立した水道はつくらぬ方針で県は考えている。別な施設で対応できないかを考えている。町は、県と協議している。もし可能であるとすれば、2～3年は遅れる。町の考えを待っている状況

- Q 議員定数について、出席の議員の方々の意見を求めたいので聞かせてください。

A 議長は、現状維持。青木議員は、現状維持。長谷沼議員は、現状維持。猪俣議員は、定数を1～2名を削減。長谷川議員は、現状維持それぞれの考えを述べた。

Q 一般質問で重複しているが、事前に調整できないか。

A 議員個人の意見や問いかけ、聞き方や話し方も違っており尊重すべきことも大切。質問については、期別の若い議員から順番にしている。経験議員はなるべく重複しないよう心掛けている。

Q 町道になったところの除雪は、どのように対応しているのか。また、中山間地域事業や（水・土・里）事業で作業したところの修繕などの維持管理をしてほしい。

A 町が行うことになっている。予算化するように議会として要望している。

Q 財政調整基金はどのくらいあって、活用の仕方はどのようになっているのか。

A 財政調整基金は、今のところ8～10億位。活用は、大きな災害があった時など緊急時に使用することになっている。

Q 樟山バイパスに関連して新村から高目方面の県道を改良してほしい。

A 新村と平明間において、土地の相続登記等が決まらないために改良が遅れている。

第4回西会津町議会報告会（2班：上小島地区）報告書

○日 時…平成27年5月9日（土）午後7時00分～9時55分

○場 所…上小島集会所

○参加人数…9名

○出席議員…荒海清隆・清野佐一・伊藤一男・三留正義

「質疑応答及び要望等」

Q 自主財源の約24%程度は真実か。

A 資料ご案内の通りです。

Q 上小島集会所前の除雪をしてほしい。かつては除雪していた。

A 詳細を確認します。

Q 自宅が町道から離れている。私道を町道にして除雪してもらえないのか。

A 自治区で計画を樹立して。周辺地権者と合意形成をして町道申し入れするのが一般的ですので、まず自治区の中で整理されたい。

Q ①役場庁舎移転後の跡地利用に際して、役場前交差点の道路設計を見直してほしい。

②森野スクールバスロータリーの出入り口付近の交通に不具合があるではないか。

③上小島の2車線化を実現に向けて働きかけしてほしい。

A 調査して整理した上で、要望等をします。

Q 人口減少にどのように対処するのか。委員会等で検討しているのか。

A 委員会で先進地研修等しています。しかし様々な異質な環境・条件下にあり、現段階では対策などについて模索中です。

Q 町の広報で人口を記載しているが年齢階層別人口も表示してほしい。

A 調査して申し入れします。

第4回西会津町議会報告会（2班：宝川地区）報告書

○日 時…平成27年5月10日（日）午後7時00分～9時40分

○場 所…宝川集会所

○参加人数…11名

○出席議員…荒海清隆・清野佐一・伊藤一男・三留正義・（議長）

「質疑応答及び要望等」

Q ミネラル栽培の野菜農家の高齢化などで後退しているように見受けられるが、地域販売強化施設を設けて向上が見込めるのか。

A 6次化などを含み議長が説明する。

Q 都市再生整備事業の目的と事業内容はどのようなものか。

A 原町ポケットパークを含み議長が説明する。

Q 要望や陳情などの手続きが分からない。自治区長と議会からの手続きがあって不明なので説明してほしい。（例として、赤道の整備要望として）

A 委員会調査などから議長が説明する。（質疑の中で、何度かこのことについて触れた）

Q 病児・病後児保育についての明確な説明をしてほしい。

A 今後、保育所建設にともない町側に明確な説明を要望します。

Q 小学校裏から線路までの間の開発はどのようなになるのか。

A 委員会で調査し、町側に詳細の説明を求めます。

Q 旧国道の白坂宝川線の整備の進捗が見えないがどうなっているのか。

A 以前も同様のご意見をいただいて要望していますが、今後も町側に説明を求めるとともに、議会として更に調査・検討してまいります。

Q デマンドバスで町外者の新料金を定めたが、町外の家族等については町内料金にしてほしい。

A 持ち帰り、まず委員会で調査・検討して整理してから対応していきます

Q 委員会報告で議員定数について検討した報告がなされたが、なぜ定数削減できなかったのか。

A 清野佐一議員が委員会での経過を含み説明した。

第4回西会津町議会報告会（1班：縄沢地区）報告書

- 日 時…平成27年5月11日（月）午後7時～8時45分
- 場 所…広谷寺（縄沢集会所より変更）
- 参加人数…22名
- 出席議員…青木照夫・長谷沼清吉・猪俣常三・長谷川義雄

「質疑応答及び要望等」

- Q 新しくできた介護施設は、どういうものでどこにあるのか。
- A 役場裏にある小規模多機能型居宅介護事業所（しょうぶ苑）で啓和会が行い、軽度認知症の方を入所できるもので、2ユニットがありますが、現在9名で1ユニットが運営している。今、職員の研修を行っている最中です。国道49号沿いの（元）藤田屋を改修してできた介護付き有料老人ホーム（しなのき）とさゆりにある老人保健施設20床が計画されています。

- Q 町長に申し入れ事項の中で、適切な林道の管理とはどういうことか。
縄沢～漆窪まで常に通行ができない。青坂の林道も併せて通行不能になることから、誰が管理しているのか。
- A 町が責任をもって管理する。したがって、議会としては、町に申し出をしている。

- Q 議会から町への申し入れの中で、雪に強い施設整備において、設計者が雪の経験がない方が、設計に携わっていることと、病児病後保育の導入について、町の返答はありましたか。
- A 設計において、内容が固まった状態での報告しかありません。設計にあたって「雪に強い」施設を求めている。特に西会津の木材を生かした設計など組んでもらえるよう求めている。病児病後保育の導入についても、今は難しい問題ではありますが、将来、保育所（認定こども保育園）・小学校・中学校が連携教育として行われていくなれば、対応する必要があるため、町に検討を求めたが、町からの返答はいただいておりません。

- Q 都市再生整備計画事業の中で、町道上原中央線の新設について、場所など聞かせてください。また、原町ポケットパーク事業はどうなっていますか。
- A 昔、二瓶ビルがありましたが、今では壊されてありません。その付近から旧野沢幼稚園の跡地を通り、ここを公園として整備し幅員6メートルの町道が整備されて（元）和久井工務店の付近に通じる構想です。
この原町ポケットパーク事業は、進んでいません。平成27年度きちっとやらないと平成28年度でできなくなってしまう。

- Q 一般会計で歳出の投資的経費22.8%となっており、その他の経費で45.9%と投資的経費の2倍になっているのは、何ですか。
- A 主に、物件費（消費的な性質を持つお金）15.4%そして、補助費（町から交付するお

金) 14.8%、繰出金(特別会計などに繰り出すお金) 9.5%となっています。

Q 軽沢漆窪線の林道沿いに、レンコン天然記念物があり、多くの子ども連れの観光客が訪れている。環境整備がまだ行き届いていない。

A 軽沢自治区から要望があり、レンコン天然記念物があるので、町が管理して環境整備をするように議会として申し入れている。

Q 町道の舗装を行っているようだが、道路に印がなされていて、その後、舗装が進んでいない、誰が管理しているのか。

A 町が管理している。議会では経済常任委員会で調査を行っている。町長が先頭に立って進めていってほしい。

Q 河川整備事業による水田進入路と町道の舗装によって生じた段差が出入りすることに支障が起きている。何とかならないか。

A 町に申し入れして、現地調査を要望していきたい。

Q 牛尾ライスセンターの農道の舗装と縄沢農道の舗装どちらが優先順位なのか。

A 縄沢道路については、議会でも問題にしている。実現に向けて申し入れしていきたい。

Q マイマイガの発生がひどい、町の対応はどのように考えているのか。

A 詳しく承知していませんでしたので、町と協議して対応を要望していきます。

Q 小学校に体育館が必要と考える。理由は、体育館まで歩いていく距離が100m位あり、鼓笛の音などや廊下を通る際、静かにして通れるものではなく、中学生の勉強に支障があり、精神的な落ち着きがない状態が見受けられる。また小学校の床が盛り上がりしている。給食配給車の運搬の際、廊下がゆがむ心配がされると指摘された。

A 町に伝える。議会としては、総務常任委員会が所管ですので現地調査をする。

第4回西会津町議会報告会（2班：奥川地区）報告書

- 日 時…平成27年5月11日（月）午後7時00分～9時35分
- 場 所…奥川みらい交流館
- 参加人数…7名
- 出席議員…荒海清隆・清野佐一・伊藤一男・三留正義・（議長）

「質疑応答及び要望等」

- Q 防災行政無線の難聴地区が点在しているがこの解消はどのように進められているのか。
 - A 以前からご意見をいただいておりますが、委員会で調査し町側に質していきたい。

- Q 梨平の土砂崩れにより生活用道が寸断されている。早期復旧にならないのか。
 - A 持ち帰り、まず委員会で調査・検討して整理してから対応していきます。

- Q 通年議会とはどのような内容なのか。子ども議会とはなにか。
 - Q 議会を要望したことへの回答を明確にいただきたい。
 - A 清野佐一議員や議長が議会運営を説明する

（議会への意見等）

- Q 議会の意見政務活動費とはどのような性質なのか。また、議員にもっと報酬を与えてさらに活躍できるようにならないのか。（まずは報酬をあげて活躍のようすをみるべきではないか）
 - A ご意見として拝聴します。

第4回西会津町議会報告会（3班：野沢地区）報告書

○日 時…平成27年5月12日（火）午後7時～8時45分

○場 所…町公民館

○参加人数…18名

○出席議員…五十嵐忠比古・多賀 剛・鈴木満子・渡部 憲・小柴 敬

「質疑応答及び要望等」

Q 懲戒免職処分に伴う町長の給与カットについて、町長の責任を追及する中で、なぜ給与カットでなければならなかったのか。

A 12月全員協議会の席上、自分の責任についても考えると答えていた。職員の士気の問題にも関わると提言したがその回答がなかった。

首長の処分は、自ら辞めるか給与カットで対応するしかないので、今回は県内初の試みであったが、議員提出の1/10カットを提言したものである。

Q 新役場庁舎に関して、3階建ての西会津小校舎に、現在の役場機能が全て入居可能と考えていた。第2庁舎が本当に必要か。十分な行政サービスが出来るのか。体育館の利活用も考えたのか。

A 分庁舎問題が議会でも一番問題となっていた。校舎内に全機能が収まりきれず、分庁舎やむなしとの考えが多かった。利便性をそこなわないように、窓口業務を1階に配置した。体育館については野沢地区の行事等に利用することとし、緊急時の避難場所としても活用していきたいとのことである。

Q 都市再生整備事業である上原地区道路問題だが、冬季間の除雪はどうするのか。また、町内に対しての町側の説明が実施されていないと聞いている。

A 冬季間の除雪に対しては、我々議員は聞かされていない。説明については、十分支障のないように対応していきたい。

Q 町長車は、現状で良いのではないか。

A 予算の中で、「総務費、備品購入 自動車購入 650万円」とだけ記載されており、問いただしたところ町長車の購入という返答であった。仔細について議員に説明があったが、町長自らが町民に説明して欲しいと話をした。

【要望事項等】

○ 通学やプール利用に関する学校側から保護者に対する説明が無い。

（回答）議会が安全面の配慮から、ストップをかけている。6月議会での返答待ち。

○ ふるさと納税は、内向きの宣伝が先と考える。帰省客や親戚に対してどのように説明したらいいかわからない。

○ 議会は行財政のチェック機能だけでなく、政策提案をしていける議会を目指して欲しい。

○ 行政無線の聞こえないときがある。緊急時にケーブルTVでテロップを流せるようにし

たらどうか。

【その他】

- 個別に回答して欲しい旨の質問があった。

第4回西会津町議会報告会（1班：芝草地区）報告書

- 日 時…平成27年5月13日（水）午後7時～8時45分
- 場 所…芝草集会所
- 参加人数…8名
- 出席議員…青木照夫・長谷沼清吉・猪俣常三・長谷川義雄

「質疑応答及び要望等」

- Q 都市再生整備計画事業の中で、町道上原中央線の新設の場所を聞かせてください。
- A 昔、二瓶ビルがありましたが、今では壊されてありません。その付近から旧野沢幼稚園の跡地を通り、ここを公園として整備する。

- Q 原町ポケットパーク事業の場所は、どこですか。
- A 現在の丸井ショッピングセンターの前付近を予定されています。現在、地権者との合意が得られていないため、進められておりません。

- Q 保・小連携の意味は。
- A 町は、保育所・小学校が一緒になって連携して運営をしたい内容です。

- Q 議員定数をもっと、わかりやすく、具体的に説明してください。
- A 17回議会特別委員会を開いてきて、それぞれの考えを述べて議論をしてきました。その結果が、先ほど説明をした資料のとおりです。

- Q 芝草保育所の跡地利用についてこれからどのようになるのでしょうか。
- A まだ、この内容については議論されておりません。
今後、保育所の子供さんたちが利用を終えた後、どのように利用するかは、自治区の皆さん方の考えがあれば、町の方も検討することになると思います。

- Q 芝草保育所の借地料は、町から支払されていますが、利用されなくなった場合、収入源がなくなることが心配している。また、町から返納された場合、固定資産税の支払いなどが生じてきますので、共有財産区として活用してもらいたいことを要望し、お聞きしたい。
- A 空き家の建物が増えています。そこで、サロンのようなものが活用されることも予想されますので、これらを踏まえて、町に要望していきたいと思います。